

#### 編集後記

- 三陸沖を震源とする地震による大津波は、今回を含め千年くらいの間に9回も来襲しています。そこから私たちの祖先は津波のいましめを口伝えに、紙に記し、石に刻んで伝えてきました。しかし今回の大震災が過去の震災と異なるのは、紙に加えて電子媒体による膨大な記録が残されていることです。  
県立図書館ではこの震災の記録を千年後の子孫に伝え残す取組を開始しました。皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。
- 震災から7ヵ月経ち、県内の図書館はその爪痕を残しながらも通常の開館に戻りつつあります。今号では県立図書館の活動を集めました。次号は県内図書館の取組みや復興状況も報告できればと考えております。

( 村松 昭 )

岩手県立図書館報

としょかん いわて

No.169

発行日 平成23年10月21日

編集・発行 岩手県立図書館